

【五月人形を飾っていただきました】

「子どもの日」を迎えて、昔から子どもの成長を願って飾られている『五月人形』を、公民館玄関に飾っていただきました。

三段の鎧飾りで、人形の雄々しい姿に公民館の雰囲気も一気に変わりました。



端午の節句に五月人形を飾ることで、男の子に災厄や病気が降りかからず 健やかに成長するという祈りを込めているのです。

また、人形は、男の子の身代わりとして扱われ、男児に訪れるあらゆる災いを代わりに背負ってくれると言い伝えられています。

子どもが少なくなった畑野町ですが、皆がのびのびと元気に育て欲しいとの願いを込めて飾らせてもらっていますので、たくさんの方に見ていただければと思います。

先月の「おひなさま」に続いて、このような心温かい申し出に感謝いたします。 ありがとうございます。

これからも、町民の皆さんの自作品なども含めて公民館で飾らせていただきますので、自治会まで申し出て下さい。